



Color & Comfort

株主のみなさまへ

第124期 報告書(中間) 2021年1月1日～6月30日

Color & Comfort

DIC株式会社



Color & Comfort



目次

- 株主のみなさまへ 3
- 連結業績 4
- 中期経営計画「DIC111」進捗状況 7
- DIC NET ZERO 2050 8
- DIC企業ブランドCM「化学大好き、DIC岡里帆」
シリーズ 第2弾を放送中 9
- 会社概要・株主メモ 10
- DIC川村記念美術館のご案内 11

株主のみなさまへ

株主の皆様には、平素より格別のご支援、ご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症の社会的影響が続いていますが、一日も早く収束し、皆様の平穏な生活が戻ることを心より願っております。

さて、当社では、一昨年より開始しました3か年の中期経営計画「DIC111」が最終年度となりました。基盤事業の質的転換と新事業の柱の構築による、社会変革と社会課題にフォーカスした高度な事業ポートフォリオの転換を明示し、「あるべき姿」に一歩ずつ近づけるべく取り組んで参りましたが、そのひとつの施策として、2021年6月30日にドイツBASF社の顔料事業の買収を完了しました。本買収によって、グローバルで顔料製品のポートフォリオを拡充し、より幅広い製品とソリューションをお客様に提供することで顔料事業の質的転換を加速させる所存です。

2021年6月30日をもちまして、当社第124期における第2四半期までの営業が終了しましたので、ここにその概況をご報告申し上げます。

連結業績のご報告

当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は前年同期比14.0%増の3,918億円でした。新型コロナウイルス感染症のワクチン接種の進捗などに伴い、世界各国で感染対策と経済活動の両立が図られるなか、生活必需品である食品包装分野に加え、高付加価値製品である半導体、電気・電子、自動車向け材料を中心に広範な分野で出荷が伸びました。

営業利益は、前年同期比53.1%増の273億円でした。高付加価値製品を中心に各セグメントで出荷を伸ばしたことに加え、価格対応に取り組んだことにより、大幅な増益となりました。

経常利益は、持分法による投資利益や為替差益の増加などにより、前年同期比81.5%増の282億円でした。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比55.1%増の160億円でした。ドイツBASF社の顔料事業買収に関する一時費用が発生しました。



通期の連結業績見通しと配当金

今後、世界各国で新型コロナウイルスの接種が進み、国内外の経済活動が更に回復することが見込まれる一方、原油価格の上昇による原料コストの増加が懸念されます。

このような状況の下、当社は事業ポートフォリオの転換によって、マクロ環境変化の影響を受けにくい、より差別化された高付加価値製品の上市・拡販や原料コスト増加に対する価格対応に努めることで、増収増益を見込んでいます。

また、当期の配当につきましては、当社を取り巻く経営環境、今後の経営成績・財務状況などを総合的に勘案した結果、1株当たり50円の中間配当を実施し、期末配当につきましても、1株あたり50円とすることを予定しております。当社は、安定した経営基盤の確立を目指すとともに、株主の皆様への利益還元をより充実させていくことを基本方針と考えております。また内部留保資金については、その充実に努めるとともに、企業体質を一層強化することで株主の皆様の将来的な利益拡大に寄与すべく、より有効に使用して参ります。

株主の皆様におかれましては、引き続き変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役
社長執行役員

猪野 薫

事業セグメント別業績の概況

パッケージング & グラフィック

売上高は、前年同期比11.0%増の2,110億円でした。食品包装分野では、パッケージ用インキはアジア及び米州や欧州で引き続き出荷が伸びたことに加え、国内では緊急事態宣言が再発令されるなか、昨年よりも影響が限定的であったことにより、増収となりました。商業印刷や新聞を主用途とする出版用インキについては、国内での商業向けの回復が緩やかであるものの、好調な市況を取り込んだアジアや安定供給を背景にシェアを伸ばす米州や欧州で出荷が増えたことにより、増収となりました。デジタル印刷で使用されるジェットインキは野外看板・ポスターやバナーなどの産業用やオフィス用が好調に推移したことに加え、2020年6月に実施したテキスタイル用事業の買収効果もあり、大幅な増収となりました。

営業利益は、前年同期比20.5%増の105億円でした。パッケージ用及び出版用インキや高付加価値製品であるジェットインキの出荷増に加え、原料コストの増加に対して各地域で価格対応に取り組んだことにより、大幅な増益となりました。



Packaging & Graphic

カラー & ディスプレイ

売上高は、前年同期比8.5%増の592億円でした。色材分野では全体で増収となるなか、化粧品用顔料も新型コロナウイルスのワクチン普及により行動制限が緩和されたことで出荷が回復基調となりました。ディスプレイ分野では、カラーフィルタ用顔料は好調なパネル需要により出荷が伸び増収となりましたが、TFT液晶は中国メーカーとの競争激化により、減収となりました。スペシャリティ分野では光輝材が引き続き欧州での建材用発泡コンクリートの需要増により、増収となりました。

営業利益は、前年同期比52.2%増の70億円でした。化粧品用顔料の出荷回復に加え、カラーフィルタ用顔料や光輝材など高付加価値製品の出荷が引き続き堅調であったことより、大幅な増益となりました。



Color & Display

ファンクショナルプロダクツ

売上高は、前年同期比20.0%増の1,374億円でした。半導体分野を主用途とするエポキシ樹脂は車載関連や電子機器に使用される封止材向け全般の出荷が引き続き好調に推移しました。また、スマートフォンなどのモバイル機器を主用途とする工業用テープの出荷も堅調に推移しました。サステナブル樹脂*は、自動車、電気・電子、建材向けなど幅広い用途の出荷が好調に推移し、全ての品目で大幅な増収となりました。自動車の軽量化や電装化に伴って用途が拡大しているPPSコンパウンドは、自動車市場への半導体不足による影響が懸念されるなか、高い受注状況を維持し、全ての地域で増収となりました。

営業利益は、前年同期比74.2%増の141億円でした。原料コストが増加傾向にあるなか、エポキシ樹脂など高付加価値製品の出荷が引き続き好調を維持していることに加え、各製品で価格対応に取り組んだことにより、大幅な増益となりました。

*サステナブル樹脂：環境対応と機能性を高めることを目指した樹脂戦略製品の総称で、水性、UV硬化型、ポリエステル、アクリル、ウレタン樹脂が含まれます。



Functional Products

子会社及び関連会社

パッケージング&グラフィック 112社

DICグラフィックス株式会社 (東京都)
 Sun Chemical Group Coöperatief U.A. (オランダ)
 PT. DIC Graphics (インドネシア)
 南通迪愛生色料有限公司 (中国)
 DIC India Ltd. (インド)
 DIC Graphics (Thailand) Co., Ltd. (タイ)
 DIC (MALAYSIA) Sdn. Bhd. (マレーシア)
 他105社

カラー & ディスプレイ 28社

BASF Colors & Effects USA LLC (アメリカ)
 BASF Colors & Effects GmbH (ドイツ)
 青島迪愛生精細化学有限公司 (中国)
 Earthrise Nutritionals LLC (アメリカ)
 他24社

ファンクショナルプロダクツ 40社

星光PMC株式会社 (東京都)
 DICデコール株式会社 (東京都)
 DIC EP株式会社 (東京都)
 DICマテリアル株式会社 (東京都)
 DICプラスチック株式会社 (埼玉県)
 張家港迪愛生化工有限公司 (中国)
 Siam Chemical Industry Co., Ltd. (タイ)
 常州華日新材有限公司 (中国)
 迪愛生合成樹脂 (中山) 有限公司 (中国)
 立大化工股份有限公司 (台湾)
 他30社

その他 9社

DIC Asia Pacific Pte Ltd (シンガポール)
 迪愛生投資有限公司 (中国)
 他7社

セグメント情報

売上高

(単位:億円)

	2020年度 2Q実績 (累計)	2021年度 2Q実績 (累計)	前年同期比 (%)
パッケージング&グラフィック	1,901	2,110	+ 11.0%
カラー & ディスプレイ	545	592	+ 8.5%
ファンクショナルプロダクツ	1,145	1,374	+ 20.0%
その他、全社・消去	△ 154	△ 158	—
連 結 合 計	3,437	3,918	+ 14.0%

営業利益

(単位:億円)

	2020年度 2Q実績 (累計)	2021年度 2Q実績 (累計)	前年同期比 (%)
パッケージング&グラフィック	87	105	+ 20.5%
カラー & ディスプレイ	46	70	+ 52.2%
ファンクショナルプロダクツ	81	141	+ 74.2%
その他、全社・消去	△ 36	△ 43	—
連 結 合 計	178	273	+ 53.1%

連結財務諸表等

連結貸借対照表（要約）

2021年6月30日現在

(単位：億円)	
科 目	金 額
流動資産	5,627
有形固定資産	2,972
無形固定資産	530
投資その他の資産	1,907
資産合計	11,035
流動負債	4,094
固定負債	3,097
負債合計	7,191
株主資本	4,203
その他の包括利益累計額 (為替換算調整勘定)	△ 698 (△ 598)
非支配株主持分	339
純資産合計	3,844
負債純資産合計	11,035

連結損益計算書（要約）

2021年1月1日～2021年6月30日まで

(単位：億円)	
科 目	金 額
売上高	3,918
売上原価	△ 3,011
販売費及び一般管理費	△ 634
営業利益	273
金融収支	△ 4
持分法投資損益	9
為替差損益	5
その他	0
経常利益	282
特別利益	11
特別損失	△ 71
税金等調整前四半期純利益	222
法人税等	△ 50
非支配株主に帰属する四半期純利益	△ 12
親会社株主に帰属する四半期純利益	160

連結キャッシュフロー計算書（要約）

2021年1月1日～2021年6月30日まで

(単位：億円)	
科 目	金 額
営業キャッシュ・フロー	304
投資キャッシュ・フロー	△ 1,283
フリーキャッシュ・フロー	△ 979
財務キャッシュ・フロー	1,504
現金及び現金同等物に係る換算差額	22
現金及び現金同等物の増減額	547
現金及び現金同等物の期首残高	414
現金及び現金同等物の期末残高	960

高度な事業ポートフォリオへの転換

2019年度から開始した中期経営計画「DIC111」で当社は、2つの基本戦略である「事業の質的転換」と「新事業の創出」を軸に、製品・地域の補完を目的としたM&Aの実施や社会課題解決に貢献する新製品の市場展開を通じて高度な事業ポートフォリオへの転換に取り組んでいます。

1 ドイツBASF社のグローバル顔料事業の買収を完了

当社グループは、欧州化学メーカー最大手のドイツBASF社が保有する顔料事業であるBASF Colors and Effects (以下、C&E社)に関する資産及び株式の買収を2021年6月30日完了しました。

C&E社は、欧州を中心にグローバルに拠点を有し、高級顔料、エフェクト顔料(化粧品向け)及び特殊無機顔料において世界有数の会社であり、該社が保有する技術、製品、生産設備サプライチェーン及び顧客サービスなどの事業ポートフォリオは、当社と重複が少なく製品補完性が高い状況にあります。

本買収によって、両社が保有するポートフォリオが相互に補完されることにより、当社はディスプレイ、化粧品、塗料、プラスチック、インキ、スペシャリティ用途などの製品群を更に拡充し、世界有数の顔料メーカーとしての地位を強化していきます。そしてグローバルベースで、より幅広い製品とソリューションをお客様に提供する体制を構築することで、顔料事業の質的転換を加速して参ります。



C&E社が取り扱うエフェクト顔料イメージ

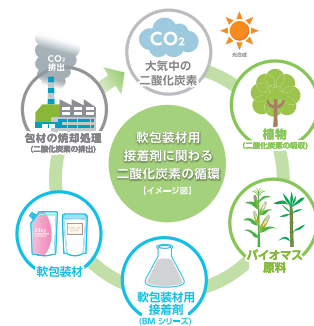
2 バイオマス原料を使用した 軟包装材料用接着剤「ディックドライBMシリーズ」の市場展開を加速

当社グループは、バイオマス原料を使用した軟包装材料用ラミネート接着剤「ディックドライ BMシリーズ」の市場展開を加速します。本製品は、植物由来の原料を一定比率以上使用することでバイオマス度10~20%を実現した環境調和型製品で、既に食品や日用品などの軟包装材料用途として販売を開始しています。

食品や日用品などのパッケージに用いられる軟包装材料は、多層のラミネート構造になっているため現状リサイクルが難しく、そのほとんどは廃棄後に焼却処理されCO₂として排出されています。バイオマス原料の使用は、原料の植物が成長する過程でCO₂を吸収するため、廃棄の際に燃焼しても全体としては地球温暖化の原因となるCO₂量が増加しない「カーボンニュートラル」に基づき、焼却時に発生するCO₂排出量を理論上増やさないことを目的としています。

当社グループは、プラスチックの3R*を切り口に今後もリサイクルや環境面に配慮した代替素材の開発に注力し、循環型社会の実現に貢献する所存です。

*3Rとは、リデュース(ごみの発生抑制)、リユース(再使用)、リサイクル(ごみの再生利用)の3つの頭文字をとった環境配慮に関するキーワード。



軟包装材料用接着剤に関わる二酸化炭素の循環イメージ

DICグループは2021年6月、CO₂排出量の長期削減目標を更新しました。新たな目標ではScope 1 及び Scope 2を対象として「2030 年度50%削減（基準年は2013年）」及び「2050 年度カーボンネットゼロ」の実現を目指しています。

1 DICグループの気候変動対応

世界共通の長期目標として産業革命以降の気温上昇を1.5℃以内に抑える「1.5℃目標」が示され、世界各国の政策動向、投資家・金融機関の動向等、国際社会や私たちを取り巻く市場は急速に脱炭素社会へと向かっています。DICグループはグローバルな事業展開にあたり、気候変動リスクと機会をいち早く事業戦略に結び付け、市場・社会からの要請に応じていくためにこの程「2050年度カーボンネットゼロ」を宣言しました。

その実現に向けて、DICグループでは2021年度より、排出するCO₂に価格づけ（¥8,000/t-CO₂）を行うICP（Internal Carbon Price=社内カーボンプライス）の仕組みを導入しました。将来導入が予測される炭素税に対して社員がCO₂排出に関わるコスト意識を醸成し、CO₂削減に向けたインセンティブを高めて取り組めるように設計したものです。新規投資案件にこの制度を導入し、設備投資で得られるCO₂削減効果を収支計算に織り込む仕組みを構築しました。このICPを用いて今後も尚一層の環境投資の促進や、脱炭素製品の開発に役立てて参ります。

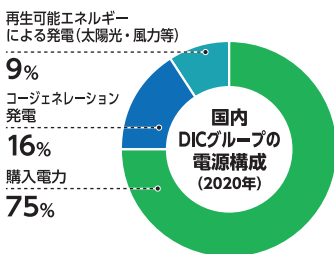
2 不断の省エネ活動の推進と、環境投資の促進

DICグループでは省エネ活動を通じて生産単位あたりの使用エネルギーの削減に取り組み、年率1%以上のCO₂削減効果をあげてきました。

省エネ活動と環境投資

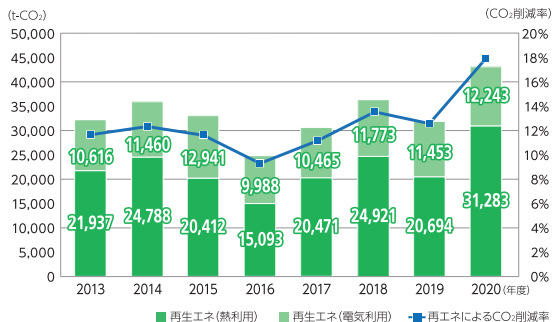
1. グループ一丸となった活発でたゆまぬ省エネ活動の推進
2. 全社省エネワーキンググループ活動を通じた効果的な施策の水平展開
3. 省エネ性の高いコージェネレーション（熱と電力の併給設備）の稼働
4. 条件の適した事業所への再生可能エネルギーの積極的導入（バイオマスボイラ、風力発電、太陽光発電）
5. 海外を含むDICグループ各社への省エネ診断実施と省エネ施策の展開支援
6. 設備新增設時における省エネ性の高い設備の導入とルール化（環境価値投資）

国内DICグループの電源構成



DIC堺工場の太陽光発電施設

再生可能エネルギーによるCO₂削減量推移



DIC企業ブランドCM「化学大好き、DIC岡里帆」シリーズ第2弾を放送中

当社は企業ブランド価値向上を目的として、2016年よりブランディングをスタートしました。現在、吉岡里帆さんが出演する企業ブランド広告「化学大好き、DIC岡里帆(ディーアイシーおか・りほ)」シリーズ第2弾を放送しています。前作に引き続き「化学愛」をテーマとして、“DIC岡里帆”さんが自ら愛する化学のことを感情豊かに、そして情熱的に熱く語っています。また、3種類のテレビCM映像に加え、特設ウェブサイト「DIC岡里帆の研究室」とYouTubeではワンカット長回しによるロングバージョンの映像も公開しています。

ああ、化学愛が止まらない!



DIC岡里帆

化学で夢りと愛をも。 DIC株式会社



3種類のCMでは、無溶剤型接着剤 デュアラム、中空糸膜モジュール セパレル、DICカラーガイド 日本の伝統色の3つの製品の魅力をそれぞれご紹介。

DIC岡里帆の研究室

特設ウェブサイト「DIC岡里帆の研究室」では、“DIC岡里帆”さんと当社社員による、よくわかる技術解説と製品開発ストーリーとして前作を含む6つの記事がご覧いただけます。下記のQRコードよりぜひご覧ください。

<https://www.dic-global.com/ja/dic-oka/>



QRコード ▶



色は、DICの原点。色を通して、人と人、地域をつなぎ、過去と未来をつなぎたい。それも私たちDICの役目です。

<番組提供情報>

番組名：テレビ朝日系列「サンデーLIVE!!」

放送日時：毎週日曜日 7:30～9:00

(2021年8月現在)

会社概要・株主メモ

■ 会社概要

— 2021年6月30日現在 —

商号	DIC株式会社 DIC Corporation
本店	〒174-8520 東京都板橋区坂下三丁目35番58号 電話 03 (3966) 2111
本社	〒103-8233 東京都中央区日本橋三丁目7番20号 ディーアイシービル 電話 03 (6733) 3000
創業	明治41年2月15日(1908年)
設立	昭和12年3月15日(1937年)
従業員数	連結22,851名 <単体3,694名>
株式の状況	発行する株式の総数 150,000,000株 発行済株式の総数 95,156,904株 株主数 40,329名 1単元の株式の数 100株

■ 株主メモ

事業年度	1月1日～12月31日
定時株主総会	3月
期末配当金受領日	12月31日
株主確定日	12月31日
中間配当受領日	6月30日
株主確定日	6月30日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711 (通話料無料) TEL 042-204-0303 (通話料有料)
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告 (ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。) URL https://www.dic-global.com/
株主優待制度	

■ 株式に関する『マイナンバー制度』のご案内

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係の手続きが必要となります。このため、株主様から、お取引の証券会社などへマイナンバーをお届出いただく必要があります。

株式関係業務におけるマイナンバーの利用

法令に定められたとおり、支払調書には株主様のマイナンバーを記載し、税務署へ提出します。

<主な支払調書>

- ・配当金に関する支払調書
- ・単元未満株式の買取請求など株式の譲渡取引に関する支払調書

マイナンバーのお届けに関するお問い合わせ先

- ・証券口座にて株式を管理されている株主様
お取引の証券会社に問い合わせください。
- ・証券会社とのお取引がない株主様
左記に記載の三菱UFJ信託銀行株式会社
証券代行部にお問い合わせください。

保有株式数*	優待内容	基準日*
100株以上	DICオリジナルカレンダー1部	6月30日
	DIC川村記念美術館入館券付絵葉書2枚(2人/枚)	12月31日
	DICグループ製品	

※「基準日」現在に株主名簿に記載または記録された「保有株式数」の株式を保有する株主様に一律贈呈します。

【ご注意】

- 住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、口座を開設されている口座管理機関(証券会社など)にお問い合わせください。
- 特別口座に記載された株式に関する各種お手続きにつきましては、上記の特別口座の口座管理機関にお問い合わせください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いします。

DIC川村記念美術館のご案内



DIC川村記念美術館は、当社が関連会社とともに収集してきた美術品を公開するため、千葉県佐倉市の総合研究所敷地内に1990年に設立した美術館です。

17世紀のレンブラントから、印象派、エコール・ド・パリ、そして20世紀後半のアメリカ美術まで多彩なコレクションを展示するとともに、コレクションと関連性のある作家やその時代を取り上げながら、コレクションへの理解を深めるための企画展を年に数回開催しています。

美術館の展示情報

今回の企画展 ミニマル/コンセプチュアル：ドロテ&コンラート・フィッシャーと1960-70年代美術

2021年10月9日(土)～2022年1月10日(月・祝)

※企画展開催中もコレクション展示をご覧ください。



小企画展 コレクションViewpoint クリストとジャンヌ＝クロード＝包む、覆う、積み上げる

2021年7月3日(土)～10月3日(日)

クリスト(1935-2020)とジャンヌ＝クロード(1935-2009)夫妻は芸術家ユニット「クリストとジャンヌ＝クロード (Christo and Jeanne-Claude)」として世界各地で大規模なプロジェクトを実現させました。なかでも、建造物をシート状の素材と紐で包むプロジェクトを手がけたことで知られています。今回の特集展示では、当館所蔵の16点を一挙に公開いたします。このなかには、今秋パリで実現が予定されている凱旋門を包むプロジェクトの初期構想や、日の目を見なかったアイデアも含まれています。巨大なスケールで構想され、さまざまな手法をとる各プロジェクトの完成イメージを、その概要とともにご紹介いたします。



新型コロナウイルス感染防止のため、当面のあいだインターネットでの事前予約が必要です。株主優待品の入館券付絵葉書をご利用の場合にも、ご来館前に日時指定のオンラインチケットのご予約が必要となります。収束状況により開館時間、送迎バスなど運営方法が変更となります。最新情報は当館ウェブサイトをご覧ください。

開館時間：美術館へのご入館 開館時間：10:30～16:00（最終入館15:30）に短縮
事前予約制＝オンラインチケット販売サイト（etix）
・時間帯ごとの入場制限を行っております。ご来館前に日時指定のオンラインチケットをご購入くださるようお願いいたします
・招待券ご持参の方も無料のオンラインチケット予約が必要です
庭園施設のご利用 開園時間：10:30～16:00（最終入場15:30）に短縮 予約不要・無料

休館日：月曜日 ※祝日の場合は開館し、翌平日に休館、年末年始、展示替期間の臨時休館

所在地：千葉県佐倉市坂戸631

交通：・お車で→東関東自動車道「佐倉IC」から約5km、無料駐車場300台完備
・電車+送迎バスで→JR総武本線「佐倉」駅または京成本線「京成佐倉」駅より無料送迎バス（JR佐倉駅→約20分/京成佐倉駅→約30分）予約不要
・高速バスで→東京駅八重洲北口の京成バス3番乗り場から1日1往復運行、片道約60分（2021.7.30現在）

お問い合わせ：展示会の詳細など、最新情報はウェブサイトでお知らせしています。
URL：https://kawamura-museum.dic.co.jp
TEL：050-5541-8600（ハローダイヤル）



QRコードからの
アクセスはこちらから



Color & Comfort

<https://www.dic-global.com/>



本冊子のデザインはユニバーサルデザインフォントを使用し、印刷には VOC (揮発性有機化合物) 成分ゼロの環境にやさしい DIC グラフィックス株式会社の100%植物油型インキ『**ナチュラルリス100**』を使用しています。